

第1節 環境啓発事業

1 環境学習会の開催

海岸の生きもの観察会と海ごみ清掃

▼目的

「海岸の生きもの観察会と海ごみ清掃」を開催することにより、参加者が海岸の清掃を行い、清掃活動で収集した海洋ごみの内容や量を調べることと、海岸の生物を調べることを自ら体験し、これらの体験を通して地球温暖化や海洋ごみが生態系に与える影響について学ぶことを目的に実施しました。

▼主催

大竹市市民生活部環境整備課

▼実施期日

令和3年10月3日（日）

午前9時00分～午後4時30分

▼実施場所

阿多田島（大竹市阿多田地先海岸）
また、現地における活動の拠点として阿多田島漁業協同組合にご協力いただき、1階作業場と3階研修室を使用しました。

▼参加人数

大人・15名、子ども・21名

合計・9組、36名

▼実施内容

海ごみ調べ

海岸を清掃して集めたごみを試料にしてごみの種類や量を調べました。

海の生きもの調べ

岩場や砂浜、転石の下などを中心に、阿多田島の潮間帯にすむ生きものを、現地での観察と参加者が採取した試料によって調査しました。

解説

捕まえた生きものの生態や特徴を講師が解説し、生物からみた阿多田島の海の環境を説明しました。

2 広報活動

▼概要

本市の環境の状況を知ってもらうため、環境測定数値や環境啓発事業の紹介記事を市広報等に掲載しました。

▼実施内容

①市広報による啓発

②市ホームページ及び市フェイスブックによる啓発

第2節 環境保全活動の連携・参加

ひろしま環境の日

▼概要

国は、6月5日を「環境の日」、6月を「環境月間」と定めています。また、県は、地球温暖化防止のため、一人ひとりの環境意識を高め、行動してもらうことを目的に、毎月第1土曜日を「ひろしま環境の日」と定めています。

本市では、これを踏まえ、環境保全への取組を啓発するために、広島県が定めた「ひろしま環境の日における一斉行動」を「広報おおたけ」に掲載しました。

▼実施期日

毎月

▼対象

市民

工場周辺等一斉清掃活動

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ライトダウンキャンペーン

▼概要

地球温暖化防止及び省エネへの取組の一環として、市職員に対しノー残業デーの取組を実施し、市庁舎等のライトダウンを行いました。

▼実施期日

令和3年6月21日（月）夏至の日

7月7日（水）七夕

▼実施場所

市庁舎等の公共施設

光化学オキシダント夏期特別対策

▼概要

広島県では、夏期に多く発生する光化学オキシダントの原因物質の排出を減少させ、健康被害等の発生及び環境汚染の進行を未然に防止するため、マイカー通勤及び不要不急の自動車の運行を自粛するよう協力を求めています。

これに賛同し、本市でも職員に対して同様に協力を求めました。

▼実施期間

令和3年6月1日（火）～8月31日（火）

▼対象

市職員